

議案第4号

入間市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

条例 別記のとおり

令和4年2月16日提出

入間市長 杉 島 理一郎

提 案 理 由

非常勤の国家公務員に準じて非常勤職員の育児休業及び部分休業の取得要件の緩和等をしてほしいので、この案を提出するものである。

入間市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

入間市職員の育児休業等に関する条例（平成4年条例第7号）の一部を次のように改正する。

第2条第3号ア中(7)を削り、(4)を(7)とし、同号ア(ウ)中「通勤日」を「勤務日」に改め、同号ア(ウ)を同号ア(4)とする。

第7条第2項中「地方公務員法」の次に「(昭和25年法律第261号)」を加える。

第17条第2号を次のように改める。

(2) 勤務日の日数及び勤務日ごとの勤務時間を考慮して市長が定める非常勤職員以外の非常勤職員（地方公務員法第28条の5第1項に規定する短時間勤務の職を占める職員（以下「再任用短時間勤務職員等」という。）を除く。）

第20条の次に次の二条を加える。

（妊娠又は出産等についての申出があった場合における措置等）

第21条 任命権者は、職員が当該任命権者に対し、当該職員又はその配偶者が妊娠し、又は出産したことその他これに準ずる事実を申し出たときは、当該職員に対して、育児休業に関する制度その他の事項を知らせるとともに、育児休業の承認の請求に係る当該職員の意向を確認するための面談その他の措置を講じなければならない。

2 任命権者は、職員が前項の規定による申出をしたことを理由として、当該職員が不利益な取扱いを受けることがないようにしなければならない。

（勤務環境の整備に関する措置）

第22条 任命権者は、育児休業の承認の請求が円滑に行われるようにするため、次に掲げる措置を講じなければならない。

- (1) 職員に対する育児休業に係る研修の実施
- (2) 育児休業に関する相談体制の整備
- (3) その他育児休業に係る勤務環境の整備に関する措置

附 則

この条例は、令和4年4月1日から施行する。